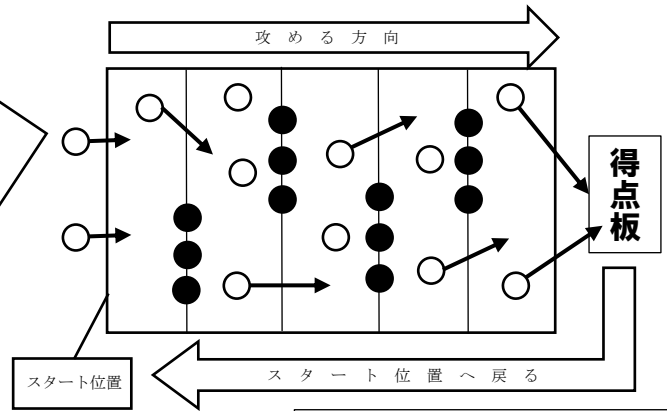


# ボール運動ゴール型 ゲーム編

## ○鬼遊び（低～高学年）

鬼遊びを通して、相手のいないところに移動、走りぬげる、少人数で連携して鬼をかわすといった、様々な型のボール運動につながる動きを楽しみながら身に付けることができます。

- ・クラスを4チームに分ける（学級の実態に合わせて変更してください）
- ・4チームを攻めの2チームと守りの2チームに分ける（攻め：○、守り：●）
- ・攻めはタッチされないように走り抜ける
- ・守りは手をつないだ状態で守る
- ・守りはライン上しか移動できない
- ・最後まで走り抜けることができれば得点板に1点を入れてスタート位置へ戻る
- ・途中で捕まったらスタート位置へ戻る



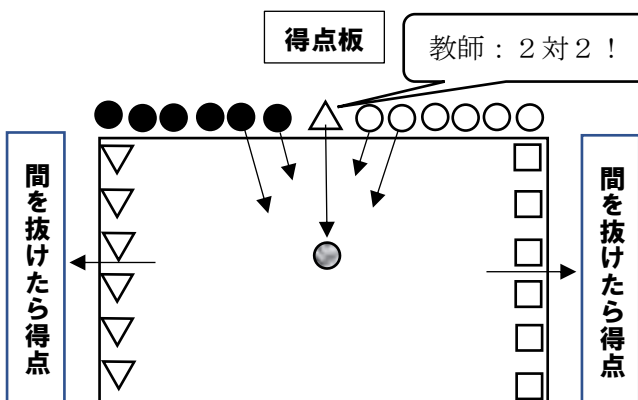
### ○一工夫！

- ・「ドリブルをしながら攻める」という条件を付けると自然とドリブルの技能が身に付きます。
- ・攻めにくい状況からスタートすると、子供の困り感をもとにルールについて考えることができます。



## ○ミニサッカー（中～高学年）

表面で紹介した新聞ボールを使ってミニサッカーを行いました。サッカーが苦手な児童でも一工夫することで楽しくサッカーに取り組むことができます。



- ・クラスを4チームに分ける（学級の実態に合わせて変更してください）
- ・○、●はゲームを行い、▽、□は手をつないでゴールを守る
- ・教師（△）はボールをコート中央に投げ入れると同時に、人数を指定する
- ・教師の掛け声に合わせて人数が出てきて、サッカーを行う

### ○一工夫！

- ・ゲームに参加する人数は「2対1」という掛け声も聞かれました。子供の実態を見て、このような声を掛けてみるのもいいですね。

